

「おひさまソーラーネット帯広」の会員の皆様へ

令和4年3月28日

平成24年2月2日に太陽光発電システム設置によるCO₂削減効果を取りまとめる団体として設立した「おひさまソーラーネット帯広」が申請者となり、J-クレジット制度によりCO₂削減効果をクレジット化・売却し、売却代金を帯広市環境基金に積立したので、入会規約第6条に基づき報告します。

1 J-クレジットにおける手続き

(1) 排出削減事業確認

- 排出削減事業報告書の確認 審査の結果、適切であることが確認されました。

	年月日	審査機関
1	平成28年8月19日	(株)日本スマートエナジー
2	令和元年8月6日	ベリージョンソンレジストラークリーンディベロップメントメカニズム(株)

(2) J-クレジットの認証(CO₂削減効果量)

- 排出削減事業の認証 審査の結果、排出削減事業として認証されました。

	年月日	認証委員会	認証クレジット量
1	平成28年9月27日	第19回J-クレジット制度認証委員会	2,351t-CO ₂
2	令和元年10月1日	第36回J-クレジット制度認証委員会	3,033t-CO ₂

2 J-クレジットの売却等について

(1) 平成28年度認証分

年度	売却トン数	売却額(積立分)	カーボンオフセット
平成28~30年度	2,345t-CO ₂	1,058,411円	6t-CO ₂

(2) 令和元年度認証分

年度	売却トン数	売却額(積立分)	カーボンオフセット
令和元年度	475 t-CO ₂	406,655円	3t-CO ₂
令和2年度	750 t-CO ₂	681,770円	—
令和3年度	740 t-CO ₂	805,960円	1t-CO ₂



令和元年度と令和3年度は売却の他、市が主催するイベントにおけるCO₂排出量のカーボン・オフセットに活用しました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためイベントを中止としたことに伴い、カーボンオフセットは行いませんでした。

※カーボンオフセットとは…「自ら削減できないCO₂」を「他者が削減したCO₂」で埋め合わせ(オフセット)をすること

3 売却代金の帯広市環境基金への積立

売却代金については、おひさまソーラーネット帯広入会規約第5条に基づき、帯広市環境基金に積み立てました。

4 令和4年度における帯広市環境基金の活用

新エネルギー導入促進補助事業の原資に充てるほか、家庭でできる省エネルギーの取り組みを周知・啓発する事業などに活用する予定です。